

令和7年度前期学校評価 結果

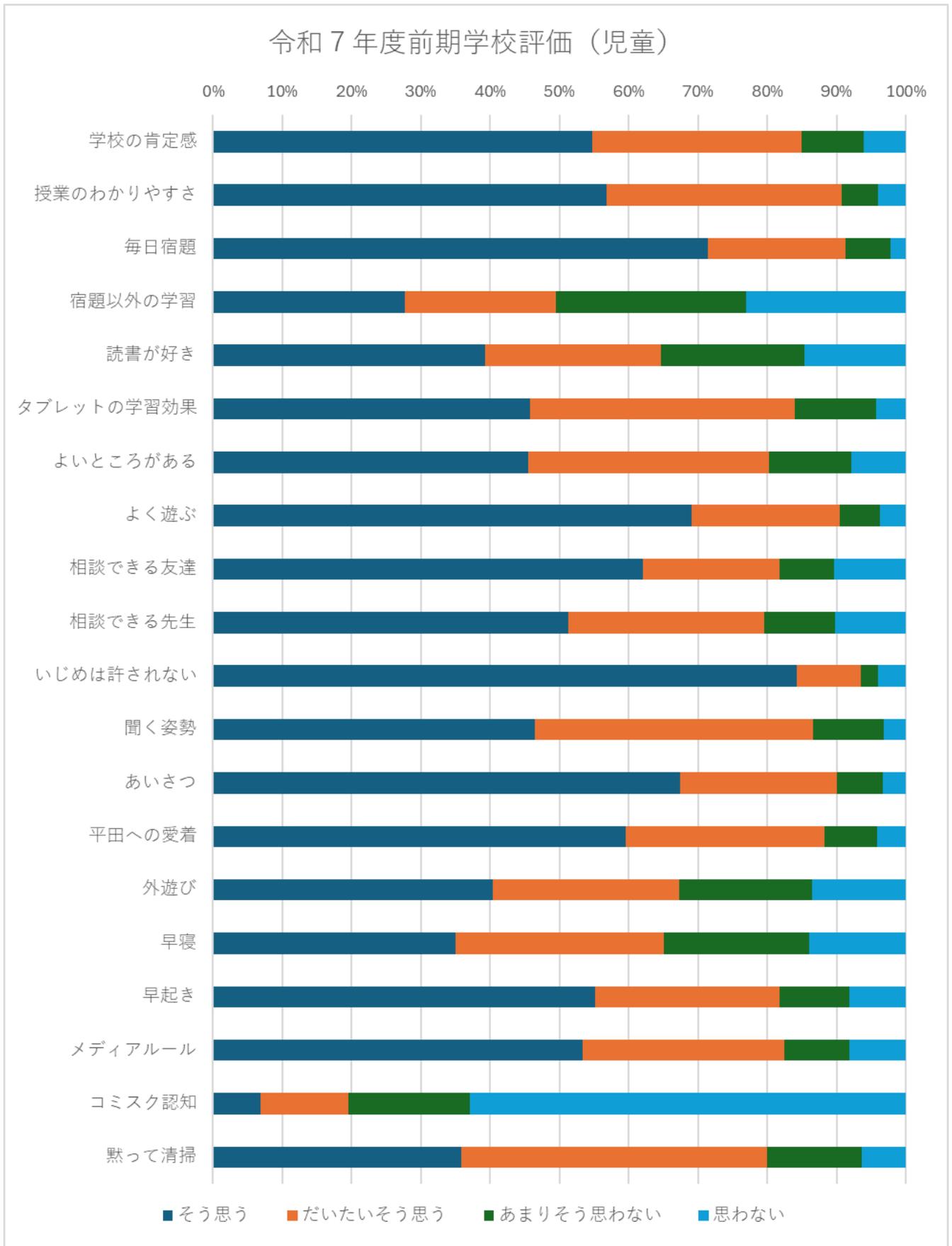


岩国市立平田小学校

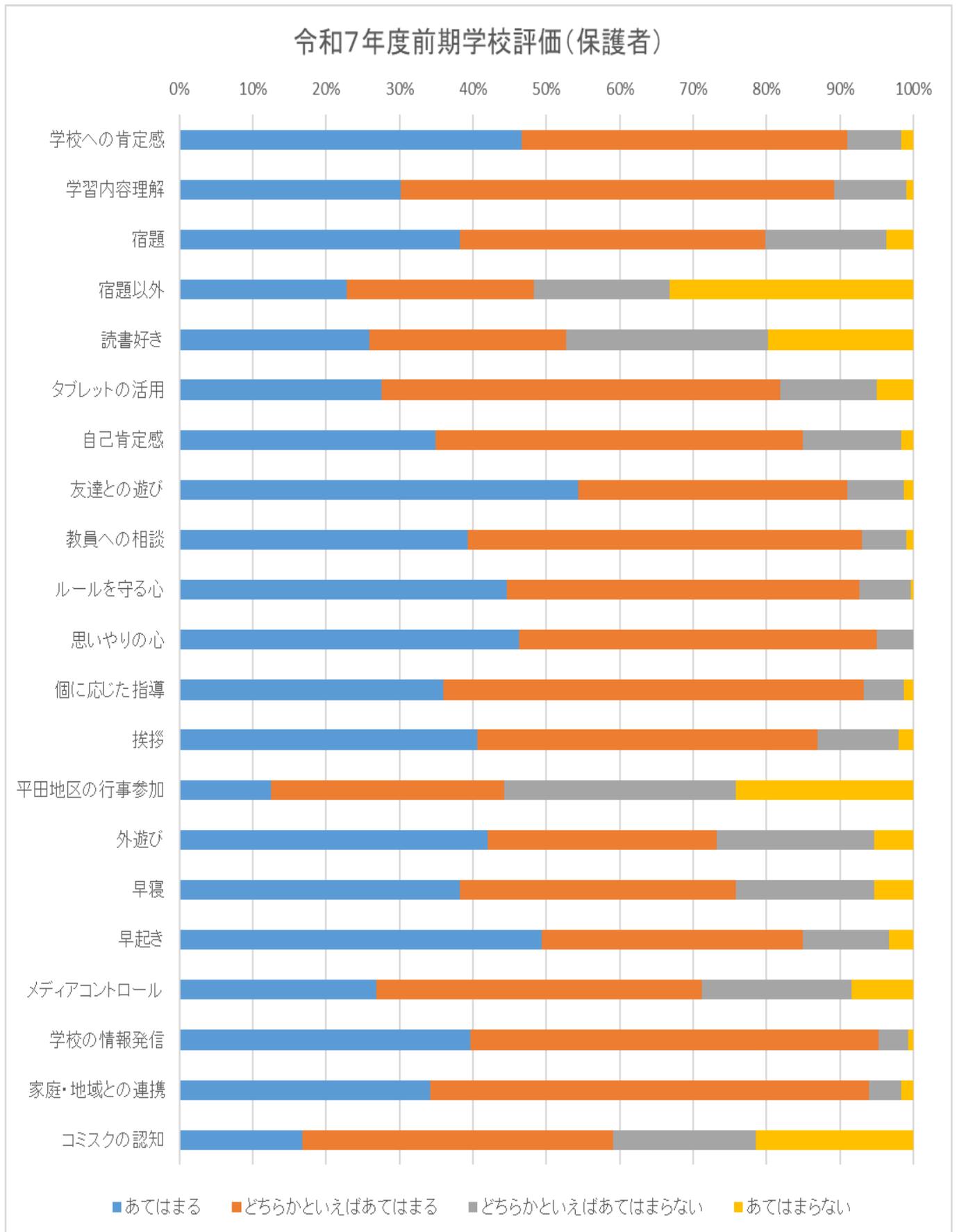
令和7年度 学校評価アンケート設問 (赤字: 本年度変更)

	児童	保護者	教職員	学校運営協議会
全体	学校に行くのが楽しみだ。	お子様は学校に行くことを楽しみにしている。	児童が学校生活を楽しむことができるような指導に努めている。	
知の部会	授業は分かりやすい。授業は分かりやすい。	お子様には学習内容が身に付いている。	授業では、めあてを示している。	「自分のよいところがいえる」から、「自分にはよいところがある」に変更 ※自己肯定感を尋ねるための設問
			授業では、発問構成を工夫している。	
			授業では、児童がかかわり合う場면을工夫している。	
			授業では、効果的な振り返りを工夫している。	
	学校の宿題を毎日している。	お子様は学校の宿題を毎日進んでしている。	家庭での学習習慣づくりに努めている。	
	学校の宿題以外の勉強もしている。	お子様は学校の宿題以外の勉強もしている。	自主的な家庭学習(宿題+α)の指導に努めている。	
	読書がすきだ。	お子様は読書が好きだ。	読書の習慣づくりに努めている。	
タブレットを使うと勉強がよくわかる。	お子様は目的に応じてタブレットの使い方を工夫できている。	タブレットやICTの活用に努めている。		
徳の部会	自分にはよいところがある。	お子様は自分のよいところと言える。	児童一人ひとりの自己肯定感を高める指導に努めている。	
	友だちとよくあそぶ。	お子様は友だちとよく遊ぶ。	児童のよりよい人間関係づくりに努めている。	
	こまったときに、そうだんできる友だちがいる。	保護者から教員への相談はしやすい。	児童や保護者が相談しやすい関係づくりに努めている。	平田小の教職員は話しやすい。
	こまったときに、そうだんできる先生がいる。			
	いじめは、どんな理由があってもいけないことだ。	お子様にはルールを守る心が育っている。	いじめの早期発見と解消に努めている。	平田小の子どもにはルールを守る心が育っている。
		お子様には思いやりの心が育っている。		平田小の子どもには思いやりの心が育っている。
	先生や友達の話をも最後まで聞いて聞ける。	教員は個に応じた適切な支援をしている。	個に応じた適切な支援に努めている。	
近所の方やグリーンキャップの方などにあいさつをしている。	お子様は近所の方や地域の方にあいさつをしている。	あいさつの習慣づくりに努めている。	平田小の子どもはあいさつをする。	
ふるさとである「平田」がすきだ。	お子様は平田地区の行事に参加している。	平田地区の行事への参加を価値付けている。	平田小の子どもは地域の行事によく参加している。	
体の部会	学校の休み時間や家に帰ってから、天気の良い日は外でよく遊んでいる。	お子様は外でよく遊ぶ。	外遊びの指導に努めている。	平田小の子どもは外でよく遊んでいる。
	早ねができています。	お子様は早寝ができています。	早寝早起きの指導に努めています。	
	早おきができています。	お子様は早起きができています。		
	テレビを見たり、ゲームをしたりするときのやくそくをまもっている。	お子様はテレビやゲームの約束を守っている。	テレビやゲームの適切な利用について指導に努めている。	
学校運営		学校は情報発信に努めている。	保護者への情報発信に努めている。	平田小学校は情報発信に努めている。
		学校は家庭や地域と連携してお子様を育てている。	学校・家庭・地域の連携に努めている。	平田小学校は地域との連携に努めている。
	学校が進めているコミュニティ・スクールについて知っている。	学校が進めているコミュニティ・スクールについて知っている。	コミュニティ・スクールについての周知に努めている。	平田小のコミュニティ・スクールは順調に推進されている。
	育成	「地域行事に参加している」から、故郷への思いを把握するために『ふるさとである「平田」がすきだ』に変更		小中一貫教育の推進に努めている。
			平田小では、キャリアステージに応じた人材育成が進められている。	平田中学校区の地域協育ネット(ふらっとネット)は順調に推進されている。
業務改善	セルが灰色になっている問いについては、学校評価及び教育委員会の報告に必要なため、加除訂正はできません。		平田小では、業務の精選や効率化が進められている。	
			平田小では、年休等の休暇が取りやすい。	
			平田小での仕事にやりがいを感じる。	
記述		○	○	○

1 児童アンケート結果



2 保護者アンケート結果



3 肯定率変化（前期と後期の比較）

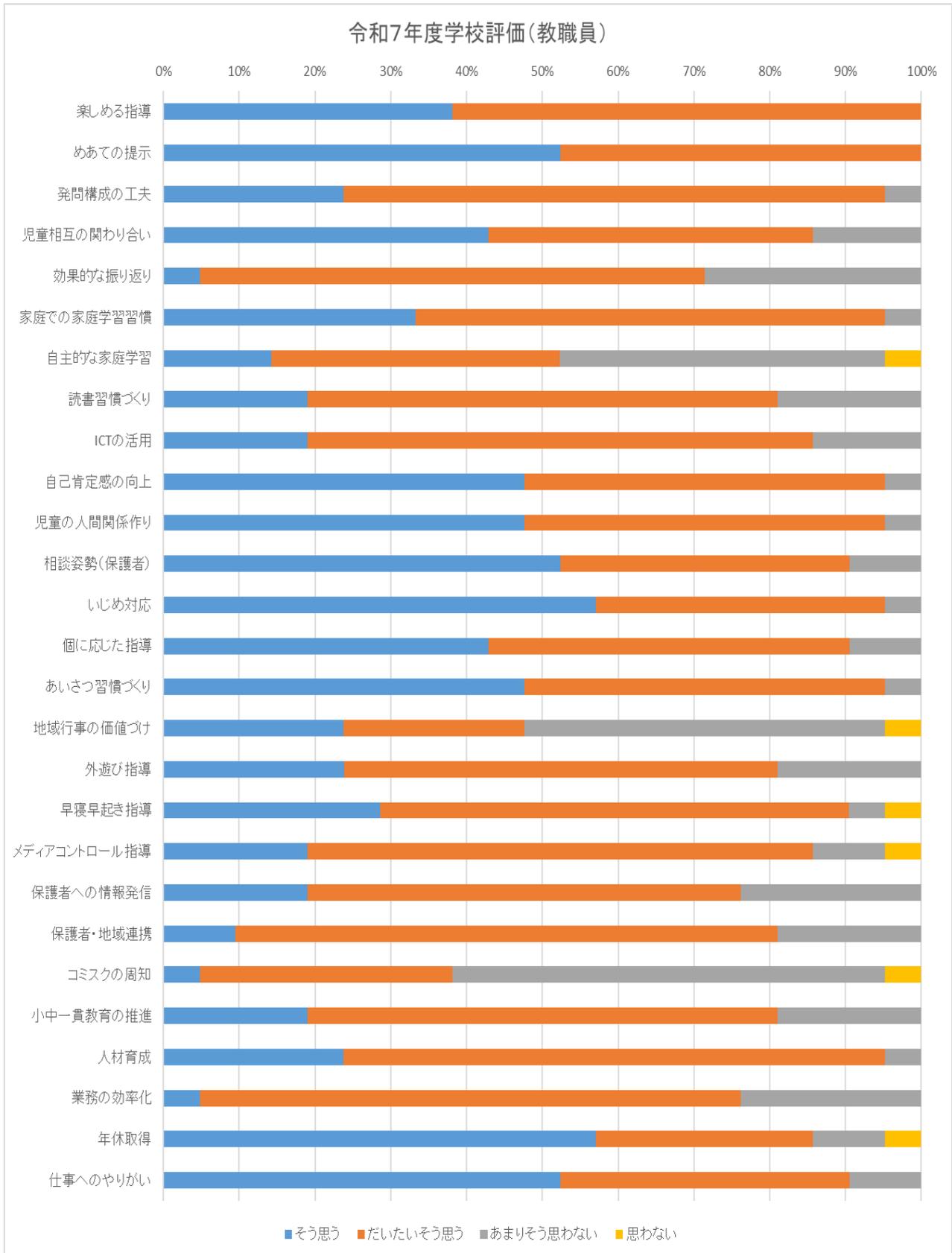
児童の肯定率変化

		今年度前期	昨年度後期	変化
1	学校が楽しい	85	86.81	-1.81
2	授業のわかりやすさ	90.7	90.91	-0.21
3	毎日宿題	91.2	91.55	-0.35
4	宿題以外の学習	49.5	51.62	-2.12
5	読書が好き	64.6	60.33	4.27
6	タブレットの学習効果	84	82.18	1.82
7	よいところがある	80.2	62.29	17.91
8	よく遊ぶ	90.4	92.87	-2.47
9	相談できる友達	81.7	85.09	-3.39
10	相談できる先生	79.7	77.64	2.06
11	いじめは許されない	93.4	96.7	-3.3
12	聞く姿勢	86.6	86.95	-0.35
13	あいさつ	90	91.32	-1.32
14	平田への愛着	88.1	38.01	50.09
15	外遊び	67.2	66.46	0.74
16	早寝	65.1	63.51	1.59
17	早起き	81.7	73.96	7.74
18	メディアルール	82.4	76.7	5.7
19	コミスク認知	19.5	16.15	3.35

保護者の肯定率変化

		今年度前期	昨年度後期	変化
1	学校への肯定感	90.9	91.02	-0.12
2	学習内容理解	89.3	92.26	-2.96
3	宿題	79.9	82.35	-2.45
4	宿題以外	48.3	48.61	-0.31
5	読書好き	52.6	56.35	-3.75
6	タブレットの活用	81.9	80.81	1.09
7	自己肯定感	84.9	81.42	3.48
8	友達との遊び	91	88.54	2.46
9	教員への相談	93	93.81	-0.81
10	ルールを守る心	92.6	94.12	-1.52
11	思いやりの心	95	96.6	-1.6
12	個に応じた指導	93.3	95.97	-2.67
13	挨拶	86.9	84.83	2.07
14	平田地区の行事参加	44.3	48.92	-4.62
15	外遊び	73.1	68.43	4.67
16	早寝	75.9	75.23	0.67
17	早起き	84.9	82.66	2.24
18	メディアコントロール	71.1	67.8	3.3
19	学校の情報発信	95.3	92.57	2.73
20	家庭・地域との連携	93.9	92.57	1.33
21	コミスクの認知	59.1	57.27	1.83

4 教職員アンケート結果



5 自由記述

- ・1年生2クラスはでは生徒が多く、先生が個々に対応出来てない。3クラスにすべき
→学校としても、1年生を3クラスにできたらと思っているのですが、県教委が定める学級編成基準に沿って、クラス数が決まるため、現人数では、2クラスになります。
- ・少しずつ学校に慣れてきた感じはします。これからもよろしく願いたします。
- ・先生の細やかなご指導やご配慮のおかげで安心して学校に通っています。ありがとうございます。毎日のように新しいことを学び楽しそうにしている子どもの姿を見て親としてとても嬉しく思います。引き続きどうぞよろしく願いたします。
- ・いつも、お世話になっております。担任の先生は、しっかりしてるし、クラスを前向きに指導されて、とても頼りにしています。今のところ、以前、イジメてきていた子も大人しくしているようです。このまま、落ち着いて、学年を終えられることを切に願っています。大変な学年でしょうが、よろしく願いたします。
- ・自転車の危ない乗り方を見たり、ヘルメットをせず自転車に乗ってる子をよく見ます。学校での指導宜しく願いたします。クラスが落ち着いてないみたいで、しっかり集中して学べる場になればいいと思います。
→学級でも継続して、ヘルメットの着用も含めて、交通安全指導を続けていきます。
- ・算数の勉強について行けていないので心配している。
→今後も子ども達のやる気を高める学習指導に努めてまいります。
- ・子供がその子らしく伸び伸び楽しく学校生活が送れる様今後も宜しく願いたします。
- ・学校が楽しいとよく言っています。
- ・登校渋りが酷く、毎朝登校させるのが大変ですが、色んな先生方が声掛けをしてくれたり、ステップへ連れて行ってくれたりして、とても助かっています。また、私から担任の先生に対しきつい事(息子が先生に対して思っている事)を伝えましたが、約30名生徒がおり大変な中、一個人として息子をみて下さり、まめに連絡をしてくれています。
- ・平田地区の行事というのがイマイチ分らないです。東地区の様にお祭りがあったりとかなら解るが平田は特に盆踊りぐらいでない感じがするので。
→平田地区まちづくり協議会が、中心となり様々な行事を行っているため、ぜひ公民館からの広報をご活用ください。
- ・ご自身の子供を迎えに行った親御さんが、よその家の子供をついでに乗せて帰るのはやめて頂きたい。もちろん、親同士で願しているとか、犯罪に巻き込まれそうとか、体調に問題があるなどの場合はこの限りではない。知らない人の車に乗ってしまうことに抵抗がなくなるのはとても危険でもあり、事故が起きたときの責任も曖昧になるので。
→学校だよりでも、保護者間で了解が取れていない場合には、他の児童を同乗することがないように願っています。継続して、注意喚起を行っていきます。
- ・何か理由があって給食の時間が短くなる(15分くらい?)ことがあると、時々聞きます。学校側の立場や教員の休み時間など、色々理由はあると思います。しかし、食育という側面からみると、早食いになることでのマイナス面や、誤嚥、窒息のリスクなど考えているのだろうかという疑問に思う。またアレルギーでお弁当持参の日に給食の時間が短く、食べきれずに

残されて帰ってくると、非常に落胆が大きい。個々に食べるペースは違うということも尊重して欲しいと思う。

→給食時間が十分に確保できるように、学校でも注意していきます。